



2026 年 7 月 15 日

各 位

会 社 名 株式会社 G a m e W i t h
代表者名 代表取締役社長 今 泉 卓 也
(コード番号：6552 東証スタンダード)
問合せ先 取 締 役 日 吉 秀 行
(TEL. 03-6722-6330)

通期業績予想と実績値の差異に関するお知らせ

当社は、2026 年 5 月期連結会計期間（2025 年 6 月 1 日～2026 年 5 月 31 日）において、2025 年 7 月 9 日に公表した 2026 年 5 月期の通期業績予想と本日公表の実績に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2026 年 5 月期における、業績予想と実績の差異について

2026 年 5 月期通期連結業績予想との差異(2025 年 6 月 1 日～2026 年 5 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,700 ～3,900	0 ～100	0 ～100	0 ～100	0.00 ～5.73
実績値(B)	4,047	101	116	25	1.43
増減額(B-A)	147 ～347	1 ～101	16 ～116	△75 ～25	—
増減率(%)	3.7 ～9.3	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (2025 年 5 月期)	3,451	△196	△207	△235	△13.50

2. 差異の理由

当連結会計期間における業績につきましては、主力のメディア事業において、前期より取り組んでいる PV 単価改善施策が成果をあげており、タイアップ商材の販売についても好調に推移いたしました。これに加え、e スポーツ事業において所属選手が複数の大会で入賞したことによる賞金収入の増加やタイアップ案件等が当初計画を大きく上回り、全体業績を牽引いたしました。

以上により、売上高、営業利益および経常利益につきましては、当初公表いたしました通期業績予想レンジの上限を上回る着地となっております。

親会社株主に帰属する当期純利益におきましては、特別損失の計上に加え、将来の課税所得の見通しを保守的に見直したことに伴う法人税等調整額の計上や税務上の損金不算入費用が例年以上に発生したことにより想定よりも法人税等が多く計上された結果、業績予想のレンジ範囲内での着地となりました。

以 上